

5月のほけんだより



伊岐須小学校 ほけんしつ 令和4年5月9日

新学期がスタートしてから、約一か月が過ぎようとしています。

新しい教室での生活はなれたでしょうか？生活の変化やコロコロ変わる気温のせいか、体調をくずす人がふえています。元気に過ごせるように規則正しい生活を心がけましょう。



5月、6月の健康診断のお知らせ

5月、6月も健康診断が続きます。決められた検診日に検査が受けられるように、体調を整えておきましょう。健康診断の結果については、封筒に入れてお渡しします。

【5月、6月の健康診断の予定】

健診項目	日時	学年
尿検査【一次】	5月17日(火)・18日(水)	全学年
耳鼻科検診	5月17日(火)	2年生、4年生、6年生
	5月18日(水)	1年生、3年生、5年生
歯科検診	5月25日(水)	全学年
眼科検診	5月27日(金)	2年生、4年生、6年生
	5月30日(月)	1年生、3年生、5年生
尿検査【二次】	6月1日(水)・2日(木)	※ 該当の児童のみお知らせします。 ※ 前日に容器を配付します。
尿検査【予備日】	6月10日(金)	※ 該当の児童のみお知らせします。 ※ 前日に容器を配付します。

※ 耳鼻科検診について

耳鼻科検診は、1年生は全員、2～6年生は耳鼻科アンケートによる抽出検査です。



♪ お茶を持ってきましょう♪



4月下旬から、日中は25℃以上になる日が多くなりました。毎年、暑さに慣れていない5月頃から熱中症を起こす危険性が高まります。

熱中症は体の中に熱がこもってしまい、体を冷やすはたらきが弱ってしまふことにより起こります。すると、体の水分がどんどんなくなって気分が悪くなったり、倒れてしまったりしてしまうものです。

対策にはこまめな水分補給が一番です。毎日必ずお茶を持って来ましょう。

もちろん、雨の日でも休み時間にはお茶を飲んでくださいね。



上手に活用しよう！

確認

健康診断

結果



「どれくらい成長したかな？」「目は悪くなっていないかな？」
おうちの人と一緒に確認しましょう

振り返り



自分の体の状態を知って、これから気をつけることや今まで通り続けていきたいことを考えてみましょう

気になるところがあった人は、早めに受診を

保護者のみなさまへ

健康診断で分かった検査結果などは、下記のようにお知らせします。

病気のうたがいがあると診断された人は、早めに病院でみてもらいましょう。

◎発育測定…個人票を本日配付しています。

◎視力検査…個人票を本日配付しています。

◎内科検診…病気のうたがいがある人のみ「結果通知」を本日配付しています。

◎聴力検査…音を聞きとれなかった人のみ「結果通知」を本日配布しています。

◎心臓検診（1年のみ）…二次検診が必要な人には「二次検診のお知らせ」を配付します。

◎尿検査…病気のうたがいのある人のみ「個人票」、「問診票」、「三次検診案内」を配付します。

◎眼科検診…病気のうたがいがある人のみ「結果通知」を配付します。

◎耳鼻科検診…病気のうたがいがある人のみ「結果通知」を配付します。

◎歯科検診…全員に「結果通知」を配布します。

★ 裏面に続きます。

学校感染症についてお知らせします

下の一覧表に挙げた病気は、「学校において予防すべき感染症」です。そのため、たとえ軽症であっても出席停止となり、登校することができません。もし発症された場合は、早めに学校へご連絡をお願いします。また、主治医の許可があるまでは、ご家庭で安静に過ごすよう、お願いします。

※ 「出席停止」：学校保健安全法施行規則（文部科学省令）という法律で定められた期間であるため、通常の病欠とは異なり、欠席扱いにはなりません。

ただし、病院での診断が必要になりますので、ご了承ください。

※ 現在、コロナウイルス感染拡大防止の為、以下のことについて欠席をする場合も出席停止になります。

- ・お子様や同居の家族等が陽性的場合
- ・お子様や同居の家族等が濃厚接触者に特定されたり PCR 検査を受けたりする場合
- ・お子様や同居の家族等に「発熱」や「のどの痛み・はれ・くり返す咳などの風邪症状」がみられる場合

【感染症の種類と出席停止の基準】

※ 第一種感染症

感染症の種類	出席停止の基準
エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 痘そう 南米出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 急性灰白髄炎 ジフテリア 重症急性呼吸器症候群 中東呼吸器症候群 特定鳥インフルエンザ	治癒するまで

※ 第三種感染症

感染症の種類	主な症状	出席停止の基準
流行性角結膜炎	涙がよく出る。目やに、異物が入っている感じ。結膜の充血	病状により、学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで。
急性出血性結膜炎	きつい充血、出血してくる。	
腸管出血性大腸菌感染症	激しい腹痛で始まり、数時間後に水様性の下痢を起こす。嘔吐、吐き気がある。	
溶連菌感染症	高熱、咽頭発赤、イチゴ舌（下が赤く、ブツブツした状態）、発疹	
その他の感染症		

※ インフルエンザなど感染症の流行する時期には、ほけんだよりでお知らせします。

※ 「もしかしたら・・・」と感じた場合には、早めの受診をよろしくお願いします。

※ 第二種感染症

感染症の種類	主な症状	出席停止の基準
インフルエンザ	発熱、頭痛、腰痛、筋肉痛様症状、全身倦怠感、鼻づまり、くしゃみ、たん	発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで。
百日咳	はじめは軽い咳、のどの発赤、発病後1週間頃より「コンコン」という咳	特有の咳が消失するまで。または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
麻疹	発熱、咳、鼻水、めやに、頬の内側に白い斑点（コプリック斑）ができる、発熱後、4日目より皮膚に発疹	解熱したあと3日を経過するまで。
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	37～38℃の発熱、まず片側ついで両側のあごの後ろが大きく腫れて痛む、食欲不振、えん下困難	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発症したあと、5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。
風疹（3日はしか）	発熱、発疹、耳の後ろ・首・脇の下などが腫れる。咳や結膜が充血する。	発疹が消失するまで。
水痘（水ぼうそう）	水泡のある発疹が体中に次々と出る。かさぶたとなり、先に出たものから治っていく。	全ての発疹が痂皮化するまで。
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、のどの痛み、結膜炎、首のリンパ節の腫れ	主要症状が消退したあと、2日を経過するまで。
結核	初期は自覚症状なし。X線検査で発見されることが多い。疲労感、寝汗、微熱、体重減少、肩こり、咳、たん	病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで。